

し適切に対処し、または答える行動を速やかにクラブ会長の意思決定において、その年度において完結する行為が社会活動奉仕の一分野ともいえる。

さらに当面する社会問題、例えば少子高齢化、老人問題、高年齢による医療対策や孤独死など老人対策における諸問題もロータリアンとして是非とも取り上げてゆかねばならない重点課題であることを今後の各クラブの命題であることを忘れてはいけない。

過去に当武生クラブとして取り上げを実施した具体的行動、実績は主に青少年を対象としたロータリーライフの創設と、この継続実績であり、JRにおける待合用いすの設置、安養寺ロータリーの森の開墾、ロータリーハウスの建設、日野川水域動物の生息観察、バードウォッチングなどいずれも魅力に富み、青少年に希望と野外活動への機会を提供し地域の青少年に希望と夢を提供してきた。そこで今後の課題であるが切実な市街地活性の問題、人口減少問題、老人対策と長寿高齢化に共存するロータリアン自身に対する問題解決が今後に要求される奉仕活動的新課題となるでしょう。

## 第2班 責任者：辻岡俊三 発表者：宮前貴司

渡辺佳男、小林幸一、河合敏一、玉村一男  
京藤敏実、中西真三、安久弥兵衛

辻岡責任者より社会奉仕の事



例などについて説明がありました。2650地区内に社会奉仕の事例を見ると、人間尊重・地域発展・環境保全・共同奉仕の4つの傾向に分類される。9月29日の移動例会での福祉工場見学や、10月10日のロータリーデーとして行われる大胡田誠さんの講演会などは“人間尊重”的事業である。また、今年度に計画している“花籠公園整備事業”は環境保全的でもあり共同奉仕・地域発展的な事業もある。

大胡田誠さんの講演会のような事業は地域へのアピール効果も強くより社会に訴える力の大きいものがある。このような事業を行えば、社会のロータリアンクラブへの理解も深まり、しいては会員増強などもしやすくなるのではないかと考えられる。

### 参加者個々の意見

・10月10日の大胡田誠さんの講演会はロータリーデーの事業として計画したのである、社会奉仕委員

本日（10月27日）の例会  
米山月間に因んで  
米山選手  
襄鍾根（ペジョングン）

11月3日



11月10日  
第一例会行事 ロータリー財団  
地区資金推進委員会委員  
笹尾昌敬氏（鯖江北RC）

11月17日  
武生東高校 IAC  
合同例会

会ではなく特別委員会で進めているが、人間尊重的な社会奉仕事業であることを再認識した。

・社会奉仕事業は、継続事業としたほうが、地域性も高まるのではないか。市民を巻き込んだ事業であれば、参加意識も高まってより良い社会奉仕になるのではないか。

・経済活動も大変重要であるが、地域の幸せ追求のほうより重要だと考える。町並み整備や町作りでも住民が幸せを感じることがもっと大事なことと考える。盲目の大胡田弁護士のお話など、もっと多くの人に勇気・希望を与えられるのではないか。

・ロータリーの社会奉仕として環境整備として、里山の整備や河川の整備など手法はいろいろあるが、それより専門の団体・市民団体などと共に催したほうがやりやすいのではないか。

・社会には個人でも社会奉仕を続けている人が多くいる。そのような人を顕彰することもロータリーとしては考えてもいいのではないか。

・9月29日の、移動例会で福祉工場を見学したが、体が不自由な人でも箱作りの作業をしていたのには感動した。

・弱者の支援・外国人への支援も必要ではないか。また、可能なら外国人もロータリーカラブに入ってきてもいいのではないか。

・武生東高校のインターラクトクラブでは、毎年夏期研修に参加しているが、クラブとしての意識が低いように思える。11月には移動例会を武生東高校で計画している。インターラクトクラブのレベルアップを図りたい。

### 報告事項

#### 理事、委員長の変更

- ・会長エレクト 京藤敏実
- ・新理事 奉仕プロジェクト副委員長 宮前貴司
- ・青少年奉仕委員長 宮本俊

ニコニコ箱 ..... 18,600円 累計 456,600円

#### 例会変更情報／福井県内ビジター受付（10月28日～11月10日）

10月29日 敦賀西RC 12:00～12:30 プラザ萬象2階ロータリー事務局  
10月30日 福井西RC 12:00～12:30 バードグリーンホテル  
10月30日 鯖江IRC 12:00～12:30 鯖江商工会議所3階ロータリー事務局  
11月 5日 敦賀西RC 12:00～12:30 プラザ萬象2階ロータリー事務局  
\*変更の無い各クラブの定期例会については、ロータリーの友ホームページ等にてご確認ください。

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2650

2015.10.27 No. 2392



# TAKEFU WEEKLY



Rotary Club of Takefu

2015-2016 RIテーマ  
世界への  
プレゼントになろう

創立/1954年（昭和29年）6月30日  
事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内  
TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp

例会日/毎週火曜日  
会長/玉村一男  
幹事/石本茂雄  
会報委員長/宇野賢治

## 第2977回 例会記録 平成27年10月20日(火)

本日出席会員34名

会員総数  
**61名**

メークアップ（前々回） 8名  
出席率（前々回補正） 73.21%  
ロータリーソング「我等の生業」

### 会長挨拶 第62代会長 玉村一男

10月10日のロータリーデー記念事業「大胡田誠・大石亜矢子さんご夫妻の講演会・コンサート」はお蔭様で無事終える事ができました。これも河合敏一実行委員長、宇野晃成、田中茂副委員長を始め実行委員の皆さんと会員諸兄の奮闘の賜物と深く感謝する次第です。有難うございました。参加者は、おおよそ400名位ではなかったかと思っています。当初の目標600名には達しませんでしたが、その内容は武生ロータリーカラブにふさわしい事業であったと思っています。参加者の皆さんは一様に、「大胡田誠・大石亜矢子さんご夫妻の講演・コンサート」に非常に感動され、いたく感銘を受けたとの評で、主催者としては誠に嬉しい限りであります。



今回このロータリーデー記念事業の目的の一つは、地域の諸団体と連携して活動する事でもありました。越前市制10周年記念事業という形で共催の越前市を始め、越前市教育委員会や越前市社会福祉協議会など多数の団体や企業様から後援を頂きましたし、当日の運営には越前市赤十字奉仕団の方々や、武生東高校インターラクトクラブの参加を得て、地域の人との交流もできたと思います。また当日は会場のホワイエで、障害者就労支援施設の事業活動の紹介パネルの展示をする事で、市民にその現状を少しでも知って頂くと言う事も出来たのではないかと思います。そして今回の講演会のチラシ、パンフレットは3万枚を配りましたので、何らかの形で、市

民の方々に武生ロータリーカラブの事業内容やその存在を少しは知つて頂く機会になったのではないかと思っています。また講演会・コンサートの様子は、当日のNHKのニュースザウルス645にも一番のニュースで放映されましたし、後の福井新聞にも紹介されました。

さる9月24日、藤井洋造会員より退会の申し出がありました。講演会で取り込んでいた最中でしたので、この件は幹事預かりにして講演会終了後の10月13日直ちに臨時理事会を開催しまして、この件につき協議して京藤敏実会員を会長エレクトに決定致しました。京藤会員は青少年奉仕委員長と理事をされていましたので、青少年奉仕委員長の後任には宮本俊会員を、理事にはインタークト委員長の宮前貴司会員に決定を致しました。ご了承の程、お願い申し上げます。京藤敏実会員、宮本俊会員、宮前貴司会員、宜しくお願いします。

さて10月17日は、第2650地区第5組のIMがハートピア春江で、福井西ロータリーカラブのホストで開催されました。武生ロータリーカラブからは22名が参加しました。テーマは「愛で世界へプレゼント」で近年にない非常に有意義で楽しいIMでした。次年度、武生ロータリーカラブがホストカラブとなります。これから準備に入りますが、全員が協力して成功させましょう。

### プログラム

#### 第一回炉辺会合報告

#### テーマ「ロータリーの社会奉仕とは」

#### 第1班 責任者：三田村久治 発表者：橋本幸恵

草桶栄治、奥村忠、河嶋一

ロータリアンに求められる奉仕活動については、単なる金銭による寄付行為に終わるものではなく、また労務奉仕提供に終わるものであってはならない。世のため地域に住まいする住民に対する要望や需要の提供、さまざまの社会問題に対

